

保険者間の特定健診等データの移動に係る手順書

1. 目的

「特定健康診査及び特定保健指導の記録の写しの保険者間の情報照会及び提供」については、平成29年6月6日付けで厚生労働省保険局から通知されたところである。

香川県保険者協議会においては、この通知に基づき、保険者間の特定健診等データ（以下「データ」という。）の円滑な移動を行うための手順を明らかにすることにより、データの引き継ぎを進め、もって医療保険者の策定するデータヘルス計画に基づく保健事業の効果的な推進を図ることを目的とする。

2. 実施要件

実施要件は、以下のとおりとする。

- (1) データの移動は、保険者間の直接のやり取りにより行うものとする。
- (2) 移動するデータの内容は、特定健診結果のみ（高齢者の医療の確保に関する法律（昭和57年法律第80号。）に明記された特定健診項目及び質問項目のうち存在する全て）とする。
- (3) 各保険者におけるシステム登録等の改修等が完了するまでの間、現保険者の求めに応じて旧保険者がデータの提供に用いる媒体は、「紙媒体」とする。
- (4) 現保険者は、加入者が保健指導を受け、又は保健事業の対象となり、当該加入者の過去の特定健診結果を参照する必要がある場合、その都度、当該加入者の同意を得て、旧保険者にデータの提供を求めるものとする。
- (5) 旧保険者は、現保険者からデータの提供を求められた場合には、速やかに求められたデータの提供に協力するものとする。

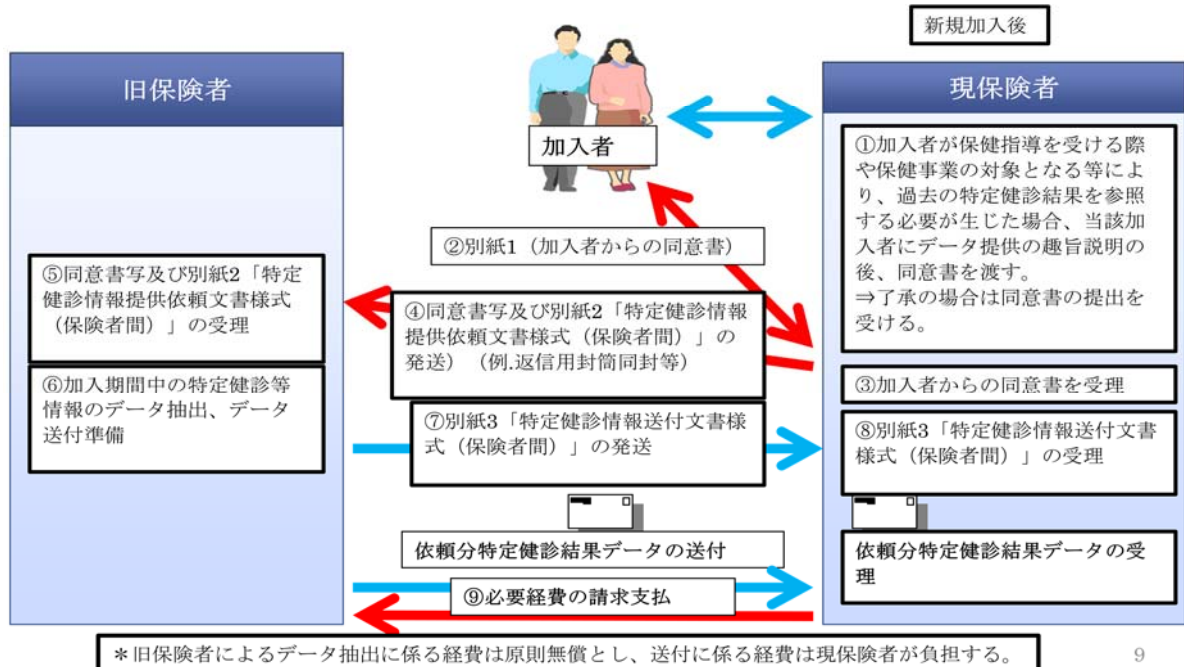
3. 実施手順

現保険者から旧保険者にデータの提供を求める場合の実施手順については、以下のとおりとする。

- (1) 現保険者から旧保険者に対しデータの提供を求める。
 - ① 現保険者は、加入者が保健指導を受け、又は保健事業の対象となり、当該加入者の過去の特定健診結果を参照する必要がある場合、当該加入者にその必要性やメリットを説明し、データの移動の了承を得て、「同意書」（別紙1）の提出を受ける。

- ② 現保険者は、加入者から提出された同意書の写しを添付のうえ、旧保険者に「特定健診情報の提供について（依頼）」（別紙2）を送付する。
- (2) 旧保険者は現保険者にデータを提供する。
- ③ 依頼を受けた旧保険者は、加入者のデータを抽出して媒体に記録し、現保険者に「特定健診情報の提供について（送付）」（別紙3）によりデータを提供する。
- (3) データ授受に係る費用負担について
データの授受に係る費用負担は、原則として、以下のとおりとする。
- ① 旧保険者における費用負担
データを媒体に記録するための費用
- ② 現保険者における費用負担
データを記録した媒体の送付に係る費用及び提供されたデータを現保険者のシステムに登録するための費用

特定健診等データの保険者間での情報照会・提供概要図
保険者間の直接のやりとりによる特定健診等データの移動
～本人がデータを保管していない場合～（案）



※⑨必要経費の請求支払（送料等）は、依頼時に返信用封筒を同封する等。